

在宅取組型・講演会型・体験活動参加型(小学校)

学校名等	安八町立牧小学校
実施日時	令和2年5月1日(金)～8月31日(月) 7月2日(木)・10月14日(水)
会場	各家庭 安八町立牧小学校
参加人数	学級生9名
学習課題(分野)	子育て・親子のふれあい(家族の大切さ)
運営者の願い	令和2年度のテーマは「Happiness」とした。新型コロナウイルスの感染拡大で緊急事態宣言が出され、不安な生活を余儀なくされる中、このような状況だからこそ、家族の絆を深め幸せを感じられる活動にしたい。

学習の内容

<在宅取組期間>

今年度は、4月の緊急事態宣言の発令もあり、5月から8月までの間を「在宅取組期間～親子の絆づくり～」とし各家庭での取組とした。

～取組の流れ～

4月：今回の取組について学級生に文書でお願いする。

取組む内容は各家庭、親子で話し合い決める。

8月：感想用紙を提出する。

10月：食に関する講演会後に活動の報告会をする。

【クッキー作り】

【畑仕事】



○ 取り組んだこと

料理・折り紙
ジグソーパズル
バーベキュー など

○ 保護者の感想

「一緒に何かをする時間が持てない中、よい機会になりました。」
「いつもより難しいことにもチャレンジするきっかけになりました。」 など

<校長先生の講話>

「新しい生活様式と子育て」をテーマとして講話をしていただいた。

今年度は例年に比べ、子供達の学校生活を知ることができなかった。そのような状況もあり、学級生全員が参加した。校長先生より子供達の学校での様子を詳しく教えていただき、とても安心したとの声が沢山あった。また校長先生に、「子供の話をちゃんと聞いてあげていますか」と尋ねられ、学級生の皆がハッとしました。このような状況だからこそ、より一層子供の話に耳を傾けてあげることが大切にしたい。



<給食参観・給食試食会・食に関する講演会>

子ども達の給食を参観し、給食の試食をした。その後、安八町給食センターより栄養教諭の吉田先生をお迎えし、食に関する講演会を開催した。「日々の食事の中では朝食が一番大切。品数を用意するのが難しいのであれば、具沢山の味噌汁でもよい。」と教えていただき、「それなら明日からでもできる」と思った。また栄養バランスなど、いろいろ考えて給食を用意されていることを知り、親としてとてもうれしく思った。



コロナ感染症対策をしての開催

- ◎ 本校では1年生の保護者を対象に家庭教育学級を展開している。今年度は新型コロナウイルス感染対策として、検温、手指消毒やマスク着用を徹底、席の配置も2mの間隔をあげた。
- ◎ 給食試食会では私語を禁止とし、授業で行われた子供達の音読発表会などの録画鑑賞をした。
- ◎ できる限りの感染対策を行いながら家庭教育学級を開催した。



全校参加の在宅取組型「ハグキャンペーン」

- ◎ 1年生のみでなく、全学年参加の活動としている。学年が上がると「ハグ」をするのは難しいかもしれないが、このキャンペーンのおかげで、子どもとスキンシップをとれるきっかけとなった。